

“遊学祭”店舗お手伝いからの様子(ここぴか 放課後等デイサービス)

10月26日(土)に、遊学祭が行われました。ここぴか・ふわっとの子ども達と、その兄弟、地域の子など合わせ、90名近くの子が、楽しんでくれました。開催に向けて今年も、ここぴかの6年生は、昨年の経験を生かし、自分達で準備から当日の動きなどを、主体的に考え進めていくことをねらいの一つとしました。5年生は、初めての経験を通して、達成感や自信に繋げていくことをねらいにおき、本部の職員と共に、店舗係を頑張っていた子ども達です。今回のおたよりでは、準備から当日の子ども達の様子を少しだけお伝えします。

自分達で、パソコンや、絵の具を使って、店舗のポスターやポップを作りました。



2回目のお手伝いの子は、1回目の経験を元に、やりやすい方法を考え、行動していました。



お祭りの準備に入る前にお揃いの半被を羽織り、それぞれ、自己紹介をした後、全員で気合をいれ、各店舗のセッティングに入っていました。



お手伝い後にもらえるジュースを意欲の糧に、最後まで頑張りきった子もいました。



遊びのルールは、自分達で決めていきましたが、来てくれた子どもの年齢に合わせて、柔軟に対応していました。

ルール説明の時に間違えないように、事前に話す内容をまとめておくなどの準備をしていた子もいました。



子ども達とペアとなった本部の職員からは、「小さい子が出来なくて困っていた時に、進んで声をかけ優しく対応していたよ」「職員が分からない事を聞くと、ちゃんと答えてくれて助かった」など、子ども達の素敵な姿が聞かれました。